

第16回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

第16回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議
議事録

日時：平成25年12月10日（火） 15：00 ～ 17：00

場所：大宮ソニックシティ ソニックシティビル8F 807会議室

出席者	座長	葉山 嘉一	日本大学生物資源科学部 准教授
	委員	池谷 奉文	公益財団法人日本生態系協会 会長
		柳澤 紀夫	公益財団法人日本鳥類保護連盟 理事
		勅使河原 彰	狭山丘陵の自然と文化財を考える連絡会議 前代表委員
		鈴木 伸	鳩山野鳥の会 代表
事業者		本間 淳史	東日本高速道路株式会社 さいたま工事事務所長
		真田 晃宏	国土交通省関東地方整備局 大宮国道事務所長
事務局			大宮国道事務所

第16回 埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議

項目	主な意見と回答
開 会	<p>・定刻になりましたので、ただいまより第16回埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議を開催させていただきます。</p> <p>委員の皆様におかれましては、御多忙の中、またお寒い中御出席頂きまして、ありがとうございます。</p> <p>私は、本日の司会を務めます大宮国道事務所調査課長宮下です。どうぞよろしくお願い致します。</p> <p>本日の会議は15時～17時までの約2時間を予定しておりますので、御協力のほどをお願い致します。</p> <p>議事に入る前に、本日の配付資料の確認をさせていただきます。議事次第、会議資料①「第15回会議資料③(P3)の修正」、会議資料②「調査地Lの保全対策」、会議資料③「平成26年繁殖期初期の調査計画(調査地F-L)(案)」、会議資料④「調査地D・Eの保護対策(案)」、会議資料⑤「繁殖状況の整理(案)」。資料は以上でございます。(事務局 宮下)</p> <p>【会議資料】 議事次第 会議資料① 第15回会議資料③(P3)の修正 会議資料② 調査地Lの保全対策 会議資料③ 平成26年繁殖期初期の調査計画(調査地F-L)(案) 会議資料④ 調査地D・Eの保護対策(案) 会議資料⑤ 繁殖状況の整理(案)</p> <p>・それでは、議事次第に沿って進めさせていただきます。ここからは■■■■■■■■■■に進行をお願い致します。よろしく申し上げます。(事務局 宮下)</p> <p>・こんにちは。お忙しい中お集まり頂きまして、ありがとうございます。</p> <p>では、早速議事次第に従って議事を進めていきたいと思えます。 ■■■■■■■■■■</p> <p>(1) 第15回会議資料の修正について</p> <p>・「第15回会議資料の修正について」の御説明をお願いします。■■■■■■■■■■</p>

項目	主な意見と回答
<p>(1) 第15回会議資料の修正について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・会議の資料につきましては事前に皆様に御説明させて頂いておりますので、ポイントを中心に説明させて頂くことを御了承願います。 それでは、会議資料①「第15回会議資料③(P3)の修正」について説明させて頂きます。(事務局 宮下) ・「会議資料① 第15回会議資料③(P3)の修正」の説明(事務局 宮下) ・ありがとうございます。 今のような修正内容でございますが、御意見はいかがでしょうか。 一番最後の文章で、「周辺の水田地帯の環境を目標とした当該地区の進め方を検討する」とお書きですけれども、「当該地区の進め方」を具体的にお書きになったほうがいいのではないかと思います。進め方というのは何か。いかがですか。これはフィードバックに対してという意味だと思いますが、具体的に何か整備をするのかどうかという点です。あまり明確にするとやりにくくなるということですか。■■■■■ ・今考えているのは、水色の囲ってあるところが坂戸高架橋下のビオトープと書いてありますが、今この箇所で移植実験などをやることを考えています。その結果を踏まえて、この隣とか、その隣とか、この高架下をどうするかということを検討していきたいという趣旨でございます。(事務局 山田) ・およそそのようには理解していますが、具体的に書いたほうがいいのかと思ったのですけれども。■■■■■ ・わかりました。検討させていただきます。(事務局 山田) ・ほかにいかがでしょうか。委員の皆様方、よろしいですか。 では、この内容はお認め頂いたということに致します。■■■■■

項目	主な意見と回答
<p>(1) 第15回会議資料の修正について</p> <p>(2) 調査地Lの保全対策</p>	<p>・それでは、議事の2番目の「調査地Lの保全対策」、資料②の御説明をお願い致します。■■■■■</p> <p>・「会議資料② 調査地Lの保全対策」の説明（事務局 宮下）</p> <p>・どうもありがとうございます。■■■■■</p> <p>・■■■■■、若干補足をお願いしたいので、よろしくお願いします。 挨拶が遅れて申しわけございません。大宮国道の副所長をしております山田でございます。よろしくお願いします。 補足をお願いしたいと思います。</p> <p>下にページが振ってございますが、5ページでございます。赤く囲んであります(4)「環境に配慮した整備内容の検討」の下の多孔質ブロックの件でございます。事前の説明をさせて頂いたときに、■■■■■から、この多孔質ブロックは土壌を入れて早期の植生回復を促すべきではないかという意見を頂きました。これにつきましては、多孔質ブロックの隙間や連結部に土壌を充填することで早期の植生回復を促すことを検討して参りたいと思います。よろしくお願いします。</p> <p>それから、11ページでございます。遮蔽施設の関係でございます。今御説明したように、青い太い線が遮蔽施設を設置するところでございます。■■■■■から、遮蔽施設は、繁殖期前の12月に設置することが必要である。繁殖期の1月～8月は遮蔽施設の付け替え作業を実施すべきではないという意見を頂きました。それにつきましては、26年の繁殖期前の12月までにはこの遮蔽施設5mの設置を完了させる予定です。繁殖期にこの遮蔽施設を移動することはありません。</p> <p>もう1点でございます。同様に遮蔽施設でございますが、■■■■■から、真ん中に料金所及び管理施設がありますが、通常の地盤よりも料金所の高さが高いので、遮蔽施設5mの効果がないのではないかという御意見を頂きました。これにつきましては、料金所及び管理施設の施工に当たっては、繁殖期前の12月までに、地盤より高い盛土の上に遮蔽施設を設置し、遮蔽施設の内側で施工することを考えておりますので、よろしくお願い致します。</p>

項目	主な意見と回答
<p>(2) 調査地Lの保全対策</p>	<p>以上が補足でございます。よろしくお願い致します。(事務局 山田)</p> <p>・ありがとうございます。</p> <p>今の3点の補足も含めて、御意見、御質問等を出して頂きたいのですが、第2章の「オオタカの生息環境を保全するための措置」について御議論頂いて、その後に「調査地Lの施工時の配慮」の御意見を頂くように致します。よろしくお願い致します。</p> <p>いかがでしょうか。1章、2章に関して。事前に御説明をお受けになって、御意見もお出しになってはいますが、その後にお気づきの点とか、御説明の際に出して頂いた内容で強調したいところがありましたら。</p> <p>特に補足があった点について、多孔質ブロックの土壌被覆については、XXXXXXXXXX、いかがですか。この方針でよろしいでしょうか。 XXXXXXXXXX</p> <p>・本当はブロック底面を地面と直接つなげる事が望ましいと思いますが、隙間に土壌を充填することでもぎりぎりOKでしょう。XXXXXXXXXX XXXXXXXXXX</p> <p>・その土壌は、初めから取っておかれているのですか。XXXXXXXXXX XXXXXXXXXX</p> <p>・既に取ってあります。(事務局 山田)</p> <p>・これは、その工事箇所の表土を剥がしておいてストックするということですか。XXXXXXXXXX</p> <p>・そういうことです。(事務局 山田)</p> <p>・遮蔽施設の設置時期に関して、XXXXXXXXXXからの御指示に対する対応はこういうことよろしいですか。XXXXXXXXXX</p> <p>・はい。XXXXXXXXXX</p>

項目	主な意見と回答
<p>(2) 調査地Lの保全対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ [] から料金所との関係がありましたが、この件はよろしいですか。 [] ・ 実質的なようですから、いいと思います。 [] ・ 時間が十分ありますので、何か。 [] ・ 5ページの(4)の斜面の植栽ですけれども、最近都立公園の視察がありましたが、3mぐらいの道路を切土してこういう植栽をしてあって、本当にブロックが全然見えなくなっていたのです。随分きれいになっていたのは、最初の養生(管理)が非常に大事だと言っていました。最初の養生をきちんとしておかないと、土の部分がすごく少ないので、大雨だと土が流されてしまうということで、ちゃんと根づくまでの最初の数年の養生をきちんとしておくことが大事だと言っていましたので、ちょっと補足的に。 [] ・ わかりました。ありがとうございます。(事務局 山田) ・ 確認ですけれども、今の5ページ、6ページあたりは、植物を持ってくるのでしょうかけれども、これはもちろん全部在来種ですよ。 [] ・ 種は在来ですか。 [] ・ アオキとかイヌツゲとか、それからフロートのヨシ、スゲは在来ですよ。 [] ・ はい。(事務局 宮下) ・ ぜひ他から持ってこないようにして下さい。 [] ・ 少し気になったのは、植栽スペースに導入する種は主にアオキ、イヌツゲ等とお書きですけれども、水辺の際の立地特性というか、水際の空間との関係で考えたときになじむ種類としてアオキ、イヌツゲが適切かという、そうではないです。ただ、この植栽ブロッ

項目	主な意見と回答
<p>(2) 調査地Lの保全対策</p>	<p>クの条件は、先ほど [] からお話しされたように、土壌の量が少ないということと、水条件が十分ではない、言ってみれば植木鉢の中に植栽するという状況になりまして、そういう意味で厳しいので、そこに適応する種類である程度制限されると思うのです。どうもアオキ、イヌツゲがいいのかなと思ひまして。これは個人的な、全体的な自然環境を考えたときに種組成としていいかどうか。実際に施工する際にもう少し情報を集めて御検討頂いたほうがいいかなと思ひます。</p> <p>もう少しつけ足すと、御承知のように、アオキは鳥が運んでくる種類で、雑木林の林床部等々、アオキの純林系になって大迷惑になっているところが結構あるのです。ですから、ヒヨドリなんかを持ち込むのですけれども、そういうものの供給地にもなり兼ねないというところが気になる場所です。イヌツゲはそういう意味合いはないのですけれども、繰り返しになりますけれども、水辺との関係だとどうかなと思ひました。 []</p> <p>・心配事です。3ページの右下で、「営巣林に生育している在来種の購入木とする」というので、種が同じなのかなということですが。ここで難しいのが、どこの植木を買ってこられるかということで、いろいろなところでかなり離れたところから持ってきてうまくいかなかった例もあるので、なるべく近くでこしらえている場所を考えて欲しいと思ひます。</p> <p>悪い例ですと、熊本の空港から市内へ行く道路にエンジュか何かを植えたのだと思うのですけれども、沖縄から持ってきたので、セミがいっぱい下に入っていて、次の年に沖縄のセミの大発生があって、熊本は寒いから全滅するわけですけれども、そのようなことがあるので、土の中のことも心配になる。 []</p> <p>・おっしゃるとおり、国内産であっても地域的な問題がありますので、その辺を御配慮頂きたいということです。 []</p> <p>・ありがとうございます。検討させていただきます。(事務局 山田)</p> <p>・埼玉は庭木の産地ですから、そのような事はないと思ひますが。 []</p>

項目	主な意見と回答
<p>(2) 調査地Lの保全対策</p>	<p>・御承知だと思いますけれども、私がかかわっている埼玉県生態系保護協会さんが一生懸命やられている首都高速の大宮の新都心線の下のビオトープに関しては、木本類、草本類、ともにその周辺の芝川という河川の斜面林由来の種を入れているのです。ですから、そういう意味での遺伝子の攪乱はあそこはない。ですから、ここも、少し手間はかかりますけれども、同じような配慮をして頂ければと思います。</p> <p>ほかにはいかがでしょうか。</p> <p>特になければ、第3章の「調査地Lの施工時の配慮」に関して御意見を頂きたいと思います。これは基本的には今までの考え方をベースにするということですね。■■■■■</p> <p>・9ページの巣にヘビ対策ということで巻いて頂いていますが、アライグマはこの辺には出ませんか。■■■■■</p> <p>・います。(事務局 須永)</p> <p>・ということになると、1回の背伸びで届かないぐらいの長さで巻いて頂ければいいのかなと思います。■■■■■</p> <p>・■■■■■も御承知のあるところでは、とげとげの鉄板を巻いているのです。それでアライグマ以外でも不要な哺乳類等が上に上がっていかないように処理しているのです。</p> <p>あれは農協か何かで入手できるのですね。■■■■■</p> <p>・入手できると思います。あと、下に電気柵を回しているところもあります。■■■■■</p> <p>・要するに、おろし金をベルト状にしたもので巻くのです。■■■■■ ■■■■■</p> <p>・そういうのを売っているのですね。■■■■■</p> <p>・売っているようです。ほかにはいかがでしょうか。■■■■■</p>

項目	主な意見と回答
<p>(2) 調査地Lの保全対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・直接ヘビ対策を行いました埼玉県生態系保護協会ですけれども、今のヘビ対策ですけれども、高さが、このプラスチックの板自体は1mございます。それを、人の背丈、手が届くところの一番高いところからおろして巻いてありますので、そういう意味ではアライグマの背伸びには対応できると思っております。(事務局 湯川) ・アライグマの後ろ足の爪も相当な活動ができるので、足をしっかりして伸びたら心配かなと思ったりしますが。[REDACTED] ・地面とは限らないわけですね。[REDACTED] ・はい。地面とは限らない。[REDACTED] ・そんなに経費がかからないとしたら、念には念を入れてという感じがしますので、御検討頂ければと思います。[REDACTED] ・検討させていただきます。(事務局 山田) ・巻く幅を1mではなくて、もっと広くということですか。(大宮国道事務所長 真田) ・動物が足と手を伸ばした長さよりも長ければいいということです。[REDACTED] ・材質は、今は透明なつるつるの亚克力板ですけれども、先ほどおっしゃってましたぎざぎざのものをどちらが良いですか。つるつるのも大丈夫ですか。(事務局 宮下) ・大丈夫です。[REDACTED] ・そうすると、今は上から1mぐらいですが、もっと下までということよろしいですか。(事務局 宮下) ・下までよりは、その上へ行ったほうがいい。[REDACTED]

項目	主な意見と回答
<p>(2) 調査地Lの保全対策</p>	<p>・ほかにはいかがでしょうか。</p> <p>3月以降の工事实施に関する手順は13ページに御提示ですけれども、今年やった内容とほぼ同じような手順ですね。問題がなかったのよかったですと思うのですけれども、こういう組み方でやりにくかったとか、そういうことはございましたか。[REDACTED]</p> <p>・昨年度になりますが、なかなか日程調整がうまくいなくて、2月期の判断をしたのが、3月19日に第13回の会議をして頂いてその後のスケジュールを確認させて頂きました。本来はもっと先に行いたかったのですが、日程がなくて少し遅れたという状況と、4月期の判断も、皆さんの日程がなかなか合わなくて、個別説明を始めたのが5月だったものですから、1カ月ぐらいあいてしまったということもありました。そういう日程調整が難しかったものですから、事前説明のときにも申し上げましたけれども、昨年と同様の考え方で、これから日程調整を2月、3月でさせて頂きますけれども、どうしても集まってできないというときには、[REDACTED]とも相談させて頂きますが、個別説明で御判断頂くということもあわせてお願いしたいと思っていますので、委員の皆様にはよろしく願います。(事務局 山田)</p> <p>・そういう問題がありますので、今の御提案でよろしいですか。個別で調整して。[REDACTED]</p> <p>・一番最後の判断なので、齟齬があるといけないので、できるだけ開く。だれか1名欠席があっても、やはり顔をそろえたほうが良い。いや、こういうところには考えが至らなかったということがありますので、できるだけ開くということで調整してほしいと思います。[REDACTED]</p> <p>・そういう前提で御対応をお願いします。[REDACTED]</p> <p>・わかりました。対応致します。(事務局 山田)</p> <p>・2月中に決心するのは相当きつい。モニタリングの成果がきちんと出てこない、ととも2月中というのは、どこに巣をつくるか。</p>

項目	主な意見と回答
<p>(2) 調査地Lの保全対策</p>	<p>多分、雌は決めるころではありますけれども、そこへ巣材を運んでいるかどうかというような細かいことが知りたいので、今使われている巣にはもちろんカメラがつくのだろうけれども、非常に丁寧に見て欲しいということです。3月になればもっとたくさん巣材が運び込まれると思いますから、どこを使いそうかということはかなり容易にわかると思いますので。■■■■■</p> <p>・個体が変わらなければ、今年度と同じような時期的な動きではあるかと思われますので、その辺も勘案して柔軟に対応して頂ければいいかなと思います。■■■■■</p> <p>・わかりました。(事務局 山田)</p> <p>・あとは、平成26年の繁殖期に実施予定の工事内容に関しては何か御意見はございますか。 この予定表の中のそれぞれの時期で色分けをしている、さらにその中で破線で四角く囲ってある部分は何か意味がありますか。■■■■■ ■■■■■</p> <p>・まだFにもLにも来たとか来ないとか全然ない中で、予定として破線で囲ったところが営巣中心域になるところの3月～6月の工事です。黒丸のついたところとリンクしている中身と見て頂ければと思います。(事務局 宮下)</p> <p>・大体全体が動いて行くということになりますね。こういう御提案でよろしいですか。細かいことはわかりませんが。 もしなければ、これも御了解頂いたということに致します。 前に戻りますけれども、それぞれの項目について、御提案の内容に関して理解して了解したということで、よろしく願います。 ■■■■■</p> <p>・それでは、その次の資料③「平成26年繁殖期初期の調査計画(案)」に関しては、御説明は何か。お願いします。■■■■■</p>

項目	主な意見と回答
<p>(3) 平成26年繁殖期初期の調査計画 (調査地F-L) (案)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「会議資料③ 平成26年繁殖期初期の調査計画 (調査地F-L) (案)」の説明 (事務局 宮下) ・ありがとうございます。 これに関してはいかがですか。特にはございませんか。よろしいですか。 それでは、これも了解ということです。 [REDACTED]
<p>(4) 調査地D・Eの保護対策 (案)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4番目になりますけれども、「調査地D・Eの保護対策 (案)」についての御説明をお願いします。 [REDACTED] ・「会議資料④ 調査地D・Eの保護対策 (案)」の説明 (事務局 宮下) ・ありがとうございます。 それぞれ営巣地との関係で構造を変えて設置されるという御提案です。 グリーンネットの設置場所については、調査地Aと違って、中央分離帯のところに高木を植栽することはないという御提案ですね。 [REDACTED] ・はい、そうです。構造が高架橋ですので、そこが調査地Aとの違いでございます。(事務局 山田) ・蛇足ですが、調査地Aは中央分離帯に、ケヤキでしたか、植生しましたが、現在の落ち葉の状況はどうですか。それはつかんでいらっしやらない？もし今わからなければ結構ですけれども。 [REDACTED] ・今管理をしているのがNEXCOの管理部門の方で、今日は来ていないものですから改めて御説明させていただきます。(事務局 山田) ・その辺の情報を後で委員の先生方にお伝えください。 [REDACTED] ・わかりました。(事務局 山田)

項目	主な意見と回答
<p>(4) 調査地D・Eの保護対策(案)</p> <p>(5) 繁殖状況の整理(案)</p>	<p>・御提案のあった構造と、その区間等々、何かお気づきになった点がありますか。特によろしいですか。</p> <p>それでは、お認め頂いたということに致します。■■■■■</p> <p>・最後になりますけれども、5番目の「繁殖状況の整理(案)」の御説明をよろしくどうぞ。■■■■■</p> <p>・「会議資料⑤ 繁殖状況の整理(案)」の説明(事務局 宮下)</p> <p>・平成10年からの蓄積ですので、非常に貴重なデータが積み上がっているということで、それをどのように整理するかの御提案でございます。</p> <p>特に、最後にお話しされた調査項目、今4つ挙がっておりますけれども、ほかに別の観点から整理するといいいということがございましたら、アドバイスをよろしくお願い致します。■■■■■</p> <p>・もう少し社会環境の関係性を。特に、営巣中心域、高利用域内で、調査地Aでも一部樹林が伐採されていますよね。恐らく航空写真を撮っていますから、周りの環境がどう変わったかというのがある程度わかると思うのです。この15年間ですと変わっているところはありますので、気象もそうですけれども、開発等による土地利用の改変はもっと大きな影響がある可能性があると思いますので、周辺の畑や樹林地の環境がこの15年でどうなったかというところを繁殖の正否とあわせてやってもらおうと、せっかくのデータが生きています。■■■■■</p> <p>・もう一つお願いは、例えば調査地Aでもずっと繁殖していますが、次の年に同じ巣を使ったのか、少し動かしたのかということと、それはどのぐらいの距離を動かしたかというのがわかるとうれしいです。これだけたくさんあると変化が出てくると思いますから、これは将来のいろいろなところの平均の予測をするときの数字になっていくと思います。■■■■■</p>

項目	主な意見と回答
<p>(5) 繁殖状況の整理 (案)</p>	<p>・私は調査地Hをずっと見ているのですが、サシバの記録はありますけれども、ここにもオオタカがいたはずですが、このデータが載っていないのは何か理由があったのでしょうか。[REDACTED]</p> <p>・19年にまとめております提言書が調査地Hはサシバだったので、ここではサシバだけ載せたのですけれども、毎回資料で提出させて頂いております資料にもあるとおり、整理してございます。これはオオタカも、荒川上流河川事務所からデータを頂くことになります。(事務局 宮下)</p> <p>・ぜひ入れてもらったほうがよろしいと思います。[REDACTED]</p> <p>・わかりました。(事務局 宮下)</p> <p>・それに関連して、調査地Hではトビとか、幾つか猛禽類が同所で繁殖していますね。その辺も重ね合わせると、相互の影響についても多少は読み取れる可能性がありますので、載せて頂ければと思います。</p> <p>実は、環境アセスメントの仕組みが変わって、モニタリングという部分がきちんと求められるようになっていまして、道路関係では、御承知のように、モニタリングをどう扱うか検討中なのです。国総研が中心になって全国の道路事業のデータを集めて、長大なデータなのですけれども、モニタリングをどのように整理できるかということをやっているのです。恥ずかしながら私が委員長なのですけれども。そのときに集めたデータの充実度が一番高いのがここなのです。ほかのところは、単発とか、期間が短いとか、きちんとした連続的なデータになっていないところがほとんどだったものですから、そういう意味での貴重性も持っているということを御承知願いたいと思います。</p> <p>ほかには、[REDACTED]は何か御注文はございますか。よろしいですか。</p> <p>そうしましたら、今、それぞれの委員の方からの御指摘でさらに3点ほどプラスアルファがありましたけれども、持ち帰って頂いて、また思いついた点がございましたら、事務局に御注文願いたいと思います。</p>

項目	主な意見と回答
<p>(5) 繁殖状況の整理 (案)</p> <p>閉会</p>	<p>それでは、この件についても完了したということに致します。</p> <p>全体を通して何か御発言しておきたいことはございますか。よろしいですか。54分時間が余りましたが。</p> <p>もしなければ、(1)～(5)まで議論を終えたということで、進行をお返ししたいと思います。御協力ありがとうございました。</p> <p>■■■■■</p> <p>・御議論ありがとうございました。</p> <p>本日頂きました御意見を踏まえ、「調査地Lの保全対策」の「IC周辺の在来植生による自然化」、「IC周辺の調整池のビオトープ化」の整備を具体的に進めて参りたいと思っております。また、「調査地D・Eの保護対策」についても具体的に進めて参りたいと考えております。それから、繁殖状況の兆候項目について御意見を頂いております。これも整理を進めて参りたい。先ほどお話し頂きました3月期以降の調査地Lの工事の実施につきましては、繁殖整理の確認結果につきまして皆様に報告させて頂き、2月、3月の会議において段階的に判断をお願いしたいと思っております。</p> <p>また、近日中に2月、3月の日程調整等を早速させて頂きたいと思っておりますので、御協力をよろしくお願い致します。</p> <p>それから、「繁殖状況の整理」につきましても御意見を頂いたところでございます。どんな見せ方がいいのか、どんな分析の仕方がいいのか、御指導、御助言を頂きましてまとめて参りたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。(事務局 宮下)</p> <p>・それでは、長時間にわたり御議論ありがとうございました。</p> <p>以上をもちまして第16回埼玉圏央道オオタカ等保護対策会議を終了させて頂きます。ありがとうございました。(事務局 宮下)</p>